

宇 部 市 都 市 計 画

マスター プラン

— 改 定 版 —

2 0 1 6 年 3 月
宇 部 市

はじめに

本市では、都市計画に関する基本的な方針となる「宇部市都市計画マスタープラン」を2004年（平成16年）に策定しました。その後、旧楠町との合併に伴い、2007年（平成19年）に楠地域の都市計画マスタープランを策定し、協働によるまちづくりを進めてきました。

しかしながら、計画の策定から10年余りが経過し、人口減少や少子高齢化の進行、地球規模での環境問題、災害対策の必要性等、本市を取り巻く社会環境は大きく変化しており、これまでのような拡散・拡張したまちづくりから、集約したまちづくりへの都市構造の転換が求められています。

このような変化に対応するため、本市では、2015年（平成27年）3月に「宇部市にぎわいエコまち計画（低炭素まちづくり計画）」を策定し、「多極ネットワーク型コンパクトシティへの転換」「エネルギー利用のスマート化」「市の顔としての中心市街地の魅力向上」をまちづくりの方向として、環境負荷の少ない「にぎわいエコまちづくり」をめざすことにしています。

そこで、「第四次宇部市総合計画」や「宇部市にぎわいエコまち計画」等と整合を図り、持続可能なコンパクトなまちづくりを進めていくため、都市計画マスタープランの見直しを行い、このたび改定版を策定しました。

本計画では、都市の将来像を「みんなで築く活力と交流による元気都市」とし、本市の特色を活かした個性あるまちづくりや、多極ネットワーク型コンパクトシティの実現に向けた取り組みを進めていくことにしています。

今後は本計画の実現に向けて、行政によるまちづくりの推進はもちろんのこと、将来に向けたまちづくりの目標を共有し、市民・事業者・大学等との「協働」によるまちづくりを今まで以上に推進していくことが重要となりますので、皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、本計画の策定にあたり貴重なご意見をいただきました市民の皆様、ならびにご審議をいただきました宇部市都市計画マスタープラン改定委員会委員の皆様に心からお礼を申し上げます。

平成28年3月

宇部市長

久保田 后子



～ 目 次 ～

1 都市計画マスタープランとは

1.1 現行都市計画マスタープラン改定の背景と目的	1
1.2 役割と位置付け	1
1.3 計画対象と目標年次	3
1.4 構成	3
1.5 社会環境の変化	4
1.6 改定方針	5

2 宇部市の現況

2.1 本市の概要	7
2.1.1 市域の変遷	7
2.1.2 人口	8
2.1.3 産業	11
2.1.4 風土・歴史	12
2.1.5 財政状況	12
2.1.6 まちの特性	13
2.2 土地利用	14
2.2.1 市街化の動向	14
2.2.2 法規制	14
2.2.3 開発の動向	15
2.2.4 土地利用	15
2.3 都市施設	16
2.3.1 道路	16
2.3.2 公共交通	17
2.3.3 その他の施設	18

3 都市づくりの課題と目標

3.1 都市計画上の主要な課題	19
3.2 都市の将来像と都市づくりの目標	20
3.2.1 都市の将来像	20
3.2.2 将来人口	20
3.2.3 都市づくりの目標	21
3.3 多様な機能が便利につながる都市づくり(集約型都市構造の実現)	22
3.3.1 多極ネットワーク型コンパクトシティの実現に向けた基本的な考え方	22
3.3.2 都市機能を集約する拠点・地域コミュニティ核と公共交通軸に関する方向性	24
3.3.3 将来都市構造	28

4 全体構想

4.1 全体構想の体系.....	30
4.2 都市づくりの方針	32
4.2.1 「都市空間の再編で活力を高める都市づくり」の方針	32
4.2.2 「安心できる暮らしをみんなで築く都市づくり」の方針	39
4.2.3 「宇部らしい環境を交流につなげる都市づくり」の方針	45
4.2.4 「多様な機能が便利につながる都市づくり」の方針	52

5 地域別構想

5.1 地域別構想の役割.....	55
5.2 地域区分の考え方	55
5.3 中央部地域	57
5.3.1 地域の特性とまちづくりの課題	57
5.3.2 まちづくりの方針.....	59
5.4 西部地域	63
5.4.1 地域の特性とまちづくりの課題	63
5.4.2 まちづくりの方針	65
5.5 東部地域	69
5.5.1 地域の特性とまちづくりの課題	69
5.5.2 まちづくりの方針	71
5.6 北部地域	75
5.6.1 地域の特性とまちづくりの課題	75
5.6.2 まちづくりの方針	77

6 特色のあるまちづくり

6.1 特色のあるまちづくりに向けて	81
6.2 中心市街地における重点整備地区の整備	82
6.2.1 重点整備地区の位置付け	82
6.2.2 地区の課題	82
6.2.3 まちづくりの方向性	82
6.3 ときわ公園の魅力向上	84
6.3.1 ときわ公園の位置付け	84
6.3.2 ときわ公園の課題	84
6.3.3 特色ある取り組み	85
6.4 スマートコミュニティの推進	87
6.4.1 スマートコミュニティの位置付け	87
6.4.2 中心市街地での取り組み	87
6.4.3 市全域への普及	88

7 都市計画マスターplanの実現に向けて

7.1 実現に向けた基本的な考え方.....	89
7.2 協働によるまちづくりの推進.....	90
7.2.1 協働の歴史.....	90
7.2.2 まちづくりの役割分担	90
7.3 多極ネットワーク型コンパクトシティの実現に向けた取り組み	91
7.3.1 立地適正化計画の策定.....	92
7.3.2 小さな拠点づくりの促進	93
7.3.3 地域公共交通網形成計画の策定	94
7.3.4 都市構造の転換に合わせた都市計画の見直し	95
7.4 都市計画マスターplanの進行管理.....	96

参考資料

1. 拠点・地域コミュニティ核の評価の流れ.....	97
2. 拠点の評価.....	98
3. 地域コミュニティ核の評価	104
用語解説	111